

令和4年度第1回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：令和4年4月18日（月） 14時30分～15時21分

場所：CPDホール

出席：学長	堤 裕昭
副学長	鈴木 元
事務局長	倉光 麻里子
文学部長	村尾 治彦
環境共生学部長	石橋 康弘
総合管理学部長	澤田 道夫
共通教育センター長	山田 俊
地域・研究連携センター長	柴田 祐
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎
国際教育交流センター長	レイヴィン リチャード
学校法人九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	牛田 卓也

監事：公認会計士・税理士	河喜多 保典
弁護士	本田 悟士

事務局：川元事務局次長、二宮総務課長、三隅教務入試課長、山村教務入試課入試班長、尾方教務入試課教務班長、塩田教務入試課主事

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和5年度（2023年度）入学者選抜の実施方針について

教務入試課から資料1に基づき「学部入試は、昨年度同様、一般選抜、自己推薦型選抜、特別選抜、の3つの方法で実施する。一般選抜については前期日程、後期日程で実施。自己推薦型選抜については、環境共生学科居住専攻、総合管理学科で実施。特別選抜については、全学科で実施。入学者選抜の日程、実施方法については、ほぼ昨年度と同時期、同様の方法を考えている。大学院入試については、選抜区分、日程等、昨年度と大きな変更はないが、募集人員については、昨年度教育研究会議で審議いただいたとおり、アドミニストレーション研究科前期課程、後期課程についてはそれぞれ12名、4名に変更している。入試広報については、学外における進学相談会、高校訪問、熊本県高等学校進学指導連絡協議

会ほかへ出席を予定しており、ここ2年行っていなかったオープンキャンパスについては、学内での実施についてやり方を検討している。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ② 令和6年度（2024年度）一般選抜の実施教科・科目等について  
教務入試課から資料2に基づき「令和6年度の入試に向けて、その2年前に選抜試験内容を公開することとなっているため御審議をお願いするもの。内容については、昨年度と同様で変更はない。」旨の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ③ 令和6年度（2024年度）特別選抜における出願要件の変更について  
教務入試課から資料3に基づき「令和6年度（令和5年度実施）特別選抜から、環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻の農業・林業・水産科学校推薦型選抜について、より適切な評価を行い、より優秀な学生を確保するため、学内調整を行い、高等学校の工業科の受験生も受験可能とすることについて御審議をお願いするもの。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ④ 令和4年度非常勤講師の採用について  
教務入試課から資料4-1、4-2に基づき「非常勤職員の採用等に関する規則第4条第1項に基づき、継続して採用する非常勤講師について共通教育センターから推薦がありましたのでご審議をお願いするもの。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

- ⑤ 授業料未納に伴う学生の除籍について  
総務課から資料5に基づき「授業料未納に伴う1名の学生について、既に学部教授会において、本日までの納付がなければ除籍やむなしとの承認を得ている。本日の審議を経て、除籍の手続きを教務入試課で行う。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## (2) 報告事項

- ① 令和4年度一般選抜における追加合格者決定について  
教務入試課から資料6に基づき、「令和4年度入学者について、欠員が生じたため、3月28日午前8時から環境共生学部環境共生学科の教員により、電話連絡で追加

合格者決定の手続きを行い、入学定員を確保した。追加合格者については裏面のとおり。」との報告があった。

② 令和4年度入学者の状況について

教務入試課から資料7に基づき、「今年度の学部入学者数は定員480名に対し、入学者は516名となっており、男性の割合は35.9%、県内出身者は74.6%、定員充足率は107.5%。大学院は定員61名に対し入学者は32名となっており定員充足率は52.5%となっている。文学研究科、環境共生学研究科については平成31年度並みに回復してきた。」との報告があった。

次回日程 令和4年度 第2回 5月16日(月)午後2時30分～ CPDホール